

会社名 株式会社フォーシーズHD
代表者名 代表取締役社長 天童 淑巳
(コード番号 3726 スタANDARD市場)
問合せ先 取締役管理本部長 上 畠 正 教
(TEL. 092-720-5460)

HACCP ジャパン、「IT 導入支援事業者」に採択

クラウド型 HACCP 文書作成・運用支援システムツール「HACCP Do」を 補助金対象 IT ツールとして提供開始 衛生管理体制の構築をクラウド型で運用支援まで一貫してサポート

当社の連結子会社である株式会社HACCPジャパン(以下「HACCPジャパン」)は、経済産業省が推進する「IT導入補助金2022」(以下、「IT導入補助金」)において、「IT導入支援事業者」として採択されました。

2021年6月から全ての食品関連事業者に「HACCP義務化」が求められるなか、HACCP文章・管理についてはExcelや紙ベースで作成し、運用していることが多くなっています。HACCPジャパンは、HACCP文章をクラウド管理で効率よく作成し、管理・運用、さらにはHACCP導入支援まで行うことで、食品関連事業者における「法令対応」・「DX推進」を支援いたします。

■補助金対象ITツール 「HACCP Do」について

<https://haccp-japan.jp/service/haccp-do>

<主な特徴>

- ①HACCP文書作成
- ②運用に合わせた記録表
- ③温度の自動記録IoT機器との連携
- ④関連書類の一元化
- ⑤審査・定期監督効率化
- ⑥全てをクラウド上で管理



「HACCP Do」は、これまでExcelや紙ベースで作成していたHACCPの文書を、クラウド管理)で効率よく作成し、管理・運用することができます。また、関連する一般衛生管理(PRP)や認証取得(HACCP、ISO、FSSCなど)に必要な書類ファイルの管理や、HACCPを運用して行く上で必要となってくる、従業員の健康チェックや温度記録などの記録簿の入力や、是正措置の登録、認証の取得・定期監査までを支援するクラウド型のサービスとなります。また、一部オプションで冷蔵冷凍庫の温度管理におけるIoT連携も可能となっております。

【株式会社HACCPジャパン 概要】

株式会社フォーシーズHDの傘下で、衛生コンサルティング事業を展開しています。いまだ後を絶たない食中毒問題、SDGsの取組みとして課題になっている食品ロス問題等社会問題を解決するためHACCPに沿った衛生管理業務を事業の位置づけとし、消費者側と企業側双方のリスクを低減させるため、「蛍光染色による細菌数の迅速測定法」を使用した微生物検査機器の販売、およびHACCP指導サービスを提供するために2018年10月に設立いたしました。今年より一般財団法人食品安全マネジメント協会が規格・展開する食品の安全管理の取組みを認証する『JFS規格』認証コンサルタント業務を開始し、全国展開しております。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社HACCPジャパン TEL:092-720-5470(平日10:00~18:00)

以上